

2000年9月29日

3期連続で改善が続く県内中堅・中小企業の業況判断

企業経営予測調査 2000年9月調査結果より

(株)浜銀総合研究所(社長 遠山悌二郎)では、神奈川県内の中堅・中小企業を中心としたアンケート「企業経営予測調査」の2000年9月調査を実施いたしました。今般、同調査のなかで最も注目度が高いと思われまます業況判断D.I.の集計結果がまとまりましたのでご案内いたします。

要 旨

神奈川県内中堅・中小企業の2000年9月末時点における業況判断D.I.(全産業ベース)は32となった。引き続き大幅な「悪い」超ながら、前回の6月調査(38)に比べてマイナス幅は6ポイント改善した。さらに3か月先の2000年12月時点のD.I.値についても26と一段の改善が見込まれている。

今回の業況判断D.I.値を製造業と非製造業の別に分けてみると、製造業で前回6月調査の31から今回20へと11ポイント改善したのに対して、非製造業では45から43と2ポイントの改善にとどまった。近時の県内景気は、輸出や設備投資の増勢を映じて製造企業の生産回復が目立つ一方、家計消費が力強さを欠き、公共投資も減少が続くなど非製造業を支える最終需要の動きは総じてやや弱含みとなっている。製造業主導となった今回の業況判断の改善は、そうした工業生産中心の県内景気の回復を裏付ける結果となったといえよう。

【本件についてのお問い合わせ先は、下記の担当までお願いいたします】

(株)浜銀総合研究所 調査部
(担当 八木、守谷)
電話 045-225-2375(ダイヤル)

企業経営予測調査

2000年9月実施一四半期別（第117回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした898社
 （うち製造業356社、非製造業542社）
 回収率38.9% （回答企業350社）

業況判断D.I.

（2000年9月末）

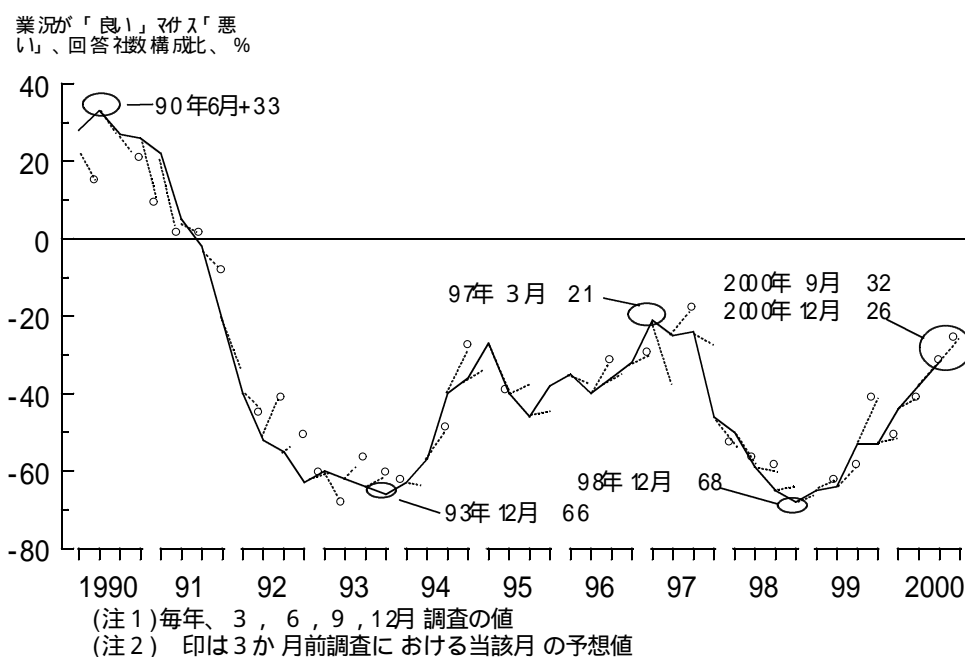
2000年9月末における神奈川県内中堅・中小企業（全産業）の業況判断D.I.（注）は32となった。前回6月末調査（38）に比べて6ポイント改善した。

製造・非製造の別にみると、製造業の業況判断D.I.は、前回調査の31から今回20と11ポイントの大幅な改善となった。輸送機械で大型トラックや乗用車を中心とした生産が底堅く推移していることから「悪い」超幅が大幅に縮小したほか、電気機械でも情報通信関連の生産が増勢を強めていることなどから同じく「悪い」超幅が縮小したためである。

一方、非製造業についてみると、卸・小売では自動車販売などの持ち直しからマイナス幅が縮小したものの、建設、サービスでは逆に「悪い」超幅が拡大した結果、前回調査の45から2ポイント上昇の43と、製造業に比べて小幅の改善にとどまった。

（注）業況判断D.I.:業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%。

業況判断D.I.の推移
 （全産業）



(3 か月先の見通し)

2000年12月末時点の業況判断D.I.は、全産業で 26と9月末実績 (32) に比べさらに改善する見通しである。製造業では、輸送機械では悪化が見込まれているものの、一般機械で大幅な改善を予想しているほか、電気機械も若干の改善見込みとなっていることから、「悪い」超幅は 13と9月末比7ポイント改善する。

非製造業では、卸・小売が引き続き改善を予想しているほか、サービス、建設も改善に転じる見込みであることから、D.I.値は 39と9月末に比べて4ポイントマイナス幅が縮小する見通しである。

足下の業況判断と3か月先の見通し
(業況判断D.I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

区 分	2000年 3月末	2000年 6月末	2000年 9月末	2000年 12月末 (予想)
全 産 業	44	38	32 (31)	26
製 造 業	37	31	20 (25)	13
電 気 機 械	29	21	6 (14)	4
輸 送 機 械	58	52	14 (48)	24
一 般 機 械	65	25	22 (38)	4
非 製 造 業	51	45	43 (38)	39
建 設	56	47	53 (51)	51
卸 ・ 小 売	63	54	41 (35)	35
サ ー ビ ス	41	39	46 (32)	35

(注) カッコ内は2000年6月末調査時点における2000年9月末予想である。

以 上